



2025年12月8日

各 位

会 社 名 株式会社グッドコムアセット
代 表 者 名 代表取締役社長 長嶋 義和
(コード：3475 東証プライム・福証)
問い合わせ先 執行役員経営管理部長 河合 能洋
(T E L : 0 3 - 5 3 3 8 - 0 1 7 0)

連結業績予想の修正及び配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、2024年12月13日に公表した2025年10月期の通期の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年10月期通期の連結業績予想の修正

(2024年11月1日～2025年10月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 —	百万円 5,880	百万円 5,416	百万円 3,707	円 銭 128.68
今 回 修 正 予 想 (B)	54,581	2,940	2,590	1,525	53.44
増 減 額 (B - A)	—	△2,940	△2,825	△2,182	
増 減 率 (%)	—	△50.0	△52.2	△58.9	
(参考) 前期実績 (2024年10月期)	59,753	5,451	4,938	3,320	115.26

(注) 1. 売上高の予想は、公表していません。

2. 1株当たり当期純利益は、新株予約権の行使による発行済株式数の増加を加味しております。

2. 修正の理由

2025年10月期において、当社の成長戦略である不動産ファンド事業及びM&Aを推進し、私募ファンドは2案件、総額約270億円が組成され、M&Aは2社の株式を取得し、1社は連結子会社化いたしました。

しかしながら、給与の上昇以上に物価が上昇していること、また、建築費の高騰等によるマンション価格の上昇を背景に、当社の主要顧客であった公務員の方々への販売戸数が減少いたしました。この結果、リテールセールスは約12億円の大幅なセグメント損失となりました。建築費の高騰は継続することが予想されることから、富裕層向けの販売部隊であるウェルス・コンサルティング部を新設し、販売戸数及び収益の拡大を図っております。

また、減益の要因となった主な理由は以下のとおりであります。

- ・リテールセールスの販売戸数の減少により、約12億円のセグメント損失となりました。
- ・M&Aに際して発生するデューデリジェンス費用や仲介手数料として、約2億円を計上いたしました。
- ・株主還元の拡充を目的とし、福岡証券取引所本則市場への重複上場を記念して、株主優待を実施し、約6億円を計上いたしました。
- ・当社の知名度向上を目的とし、TVCMの制作や放映及びスポンサー活動を行い、約3.7億円を計上いたしました。

これらの要因により、上記のとおり、2025年10月期通期の連結業績予想を修正いたします。

3. 配当予想に関して

当社は、配当性向35%を目標に毎期待当していくことを基本方針としておりますが、株主様への還元重視の観点から、期初からの配当予想を据え置き、1株当たり配当金は45円とさせていただきます。

※上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上